

令和7年度4月 一宮市薬剤師会研修会および常会のご案内

平素は薬剤師会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。
さて、下記のように一宮市薬剤師会の研修会および常会を開催いたします。
是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

日時： 令和7年4月26日（土） 16時から
場所： 一宮市医師会館2階 集団指導室（Web配信は有りません）
受講方法： 会員はオクレンジャーによる事前申込み（申込期間：4月25日まで）

I. 研修会

講演1 (16:00~16:30)

最近の漢方トピックス～服薬方法・安全性について～

講師 久米 美奈子 様 株式会社ツムラ 医薬情報課

内容：漢方薬は漢方医学という独特な学問の上に成り立っております。病気や患者への診断の仕方など漢方独自の考え方における基本についてご説明させて頂いたうえで、代表的な漢方薬のエビデンスや作用機序についてご紹介いたします。また、原料生薬から製品を作るまで品質に対する取り組みについてや、重大な副作用などの安全性、服薬指導にお役立て頂きたい情報などもご紹介いたします。

講演2 (16:30~17:30)

女性医療における漢方薬の立ち位置

講師 西尾 永司 先生 藤田医科大学 医学部 医学科 産
婦人科学 教授

内容：女性の漢方薬服用患者は男性患者の約3倍と言われており、女性医療における漢方薬の役割は大きい。漢方薬は保険診療において投与可能であり、医師の9割以上が漢方薬を処方する現在の医療体制において、漢方薬の知識は医療関係者に不可欠と考える。ただし、証を重視する漢方医学はランダム化比較試験に対し不向きであることと、東アジアの伝統医学なので当然のこと英語論文は少ない。
今回、女性医療における漢方薬の立ち位置について概説する。

共催 一宮市薬剤師会・株式会社ツムラ

II. 常会 (研修会終了後)

- 研修会参加費用：一宮市薬剤師会の会員は無料
(オクレンジャーの「研修会参加確認」に返信する形での申込みが必要です。参加確認がオクレンジャーで届かない場合は、事務局にご連絡ください。)

一宮市薬剤師会の会員ではない方は1,000円

(薬剤師会事務局 24-1127 に氏名・店舗名をご連絡ください。

参加費用は当日、会場にてお支払い頂きます。現金のみです。)

- 単位：日本薬剤師研修センター認定 1単位 (PECS の事前登録が必要です)
 - * 研修会の開始時刻 (16 時) から終了時刻 (17 時 30 分) まで会場に居ないと単位が取得できませんのでご注意ください。
 - * PECS の QR コードをご用意ください。
- 会場駐車場：一宮市医師会館南側の駐車場をご利用ください。
- その他：感染対策の為、発熱がある方は会場への入場をお断りいたします。